

# スーパー積金

平成24年8月20日現在

1. 商品 (1) 商品名 (2) 商品コード	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期積金（スーパー積金）</li> <li>・ 000641</li> </ul>
2. 販売対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法人、個人</li> </ul>
3. 期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6ヵ月以上5年以下</li> </ul>
4. 払込 (1) 払込方法 (2) 払込金額 (3) 払込単位	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期にまたは数回にわたり掛金の払込みができます。</li> <li>・ 10,000円以上</li> <li>・ 1,000円単位</li> </ul>
5. 払戻方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 満期日以後に一括して給付契約金（掛金総額プラス給付補填金（お利息））を支払います。</li> </ul>
6. 利息(給付補填金) (1) 適用金利 (2) 給付補填金の支払方法 (3) 計算方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 固定金利</li> <li>・ 契約日の定期積金の店頭表示利率「約定年利回り」を満期日まで適用します。</li> <li>・ 給付補填金は満期日以後に一括して支払います。</li> <li>・ 給付補填金は付利単位を100円として、契約期間における掛金残高積数に年利回りを乗じて計算します。</li> </ul>
7. 税金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人の給付補填金（お利息）は20%（国税15%、地方税5%）の税金がかかります。なお、マル優はご利用できません。</li> <li>※平成25年1月1日から平成49年12月31日までの間に支払われるお利息には復興特別所得税が追加課税されるため、20.315%（国税15.315%、地方税5%）の税金がかかります。</li> <li>・ 法人の給付補填金（お利息）は総合課税となります。</li> </ul>
8. 手数料	
9. 付加できる特約事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 普通預金等から口座振替による掛金の払込みができます。</li> </ul>
10. 中途解約時の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 満期日前に解約する場合は、解約日の普通預金利率により利息相当額を計算し、この積金の掛金残高相当額とともに支払います。</li> </ul>
11. 金利情報の入手方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 金利（年利回り）は店頭備え付けの金利表示ボードまたは窓口へご照会ください。</li> </ul>
12. 苦情処理措置・紛争解決措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 苦情処理措置 本商品の苦情等は、当金庫営業日に、営業店またはコンプライアンス統括部カスタマーサポートグループ（9時～17時、電話：03-3913-1158）にお申し出ください。</li> <li>・ 紛争解決措置 東京弁護士会（電話：03-3581-0031）、第一東京弁護士会（電話：03-3595-8588）、第二東京弁護士会（電話：03-3581-2249）の仲裁センター等で紛争の解決を図ることも可能ですので、利用を希望されるお客様は、当金庫営業日に、上記コンプライアンス統括部カスタマーサポートグループまたは全国しんきん相談所（9時～17時、電話：03-3517-5825）にお申し出ください。また、お客様から、上記東京の弁護士会（東京三弁護士会）に直接お申し出頂くことも可能です。</li> <li>なお、東京三弁護士会は、東京都以外の各地のお客さまにもご利用いただけます。その際には、①お各様のアクセスに便利な地域の弁護士会において、東京の弁護士会とテレビ会議システム等を用いて共同で紛争の解決を図る方法（現地調停）、②当該地域の弁護士会に紛争を移管</li> </ul>

	し、解決する方法（移管調停）もあります。詳しくは、東京三弁護士会、当金庫コンプライアンス統括部カスタマーサポートグループもしくは全国しんきん相談所にお問合わせください。
13. その他参考となる事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 払込みが遅延した場合には、満期日を遅延期間に相当する期間繰り延べるか、または約定年利回り（1年を365日とする日割計算）の割合による遅延利息をいただきます。</li> <li>・ 満期日以後のお利息は解約日における普通預金利率により計算します。</li> </ul>
14. 預金保険の付保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 預金保険制度の付保対象預金です。1預金者あたり元本1,000万円までとそのお利息が保護の対象となります。（当金庫に複数の口座がある場合には、それらの預金元本を合計して1,000万円までとそのお利息が保護されます）</li> </ul>